

大野川に感謝、川をきれいに！

～水辺にやすらぎ心にゆとり～



九州北部も梅雨入りし、大野川にも夏の気配を感じます…。

第49号の主な内容

- ◇高田小学校4年生 体験学習『あゆ・うなぎの放流』開催
- ◇出前講座（川添小学校、松岡小学校）の様子
- ◇出水期を前に水門等操作現場一斉点検
- ◇洪水予報連絡会・水防連絡会の合同会議を実施
- ◇河川における不法行為事例（5月6日発生 不法投棄）

☆ お知らせ ～大野川だより49号別紙～ ☆
堤防の除草時期と除草した刈草の提供について

◇高田小学校 4 年生 体験学習『あゆ・うなぎの放流』開催

5月13日『大野川へのあゆ・うなぎの放流』体験学習を行いました！

5月13日（金）、大野川川添橋付近にて、高田校区大野川水害対策期成会主催による高田小学校4年生の体験学習「大野川へのあゆ・うなぎの放流」が行われました。

悪天候により1日延期したものの、次の日には、すっかり雨もやみました。

参加した小学生70名程。まずは大野川防災ステーションで大野川漁協の方から魚の生態などの説明を受けました。小学生からは、『八つ目うなぎの目はいくつ？』、『アユの雄と雌の大きさはちがうの？』といった質問などがありました。



質問もたくさん！！

その後の放流会では、あゆやうなぎの稚魚（約800匹）を手に取り放流体験を楽しみました。

初めて触れたあゆやうなぎに、ちょっぴりドキドキしながらも、子ども達にとって良い経験になったと思います。



アユの稚魚って見たことある？



ヌルヌルするけど、うまく掴めるかな？

◇出前講座（川添小学校、松岡小学校）の様子

小学校4年生を対象に総合学習の一環として「大野川の河川環境について」の出前講座を行いました。

5月16日（月）は川添小学校、5月18日（水）は松岡小学校の児童が、『大野川にはどのような生物がすんでいるのか』『川遊びをする時には、どのような事に注意するべきか』を学びました。

大野川に入り、川の中の生物を捕まえて、川の水のきれいさを判定しました。



調査中の松岡小学校4年生



テレビ局からのインタビューも受けました！



捕まえた生物を調べる川添小学校4年生

◇出水期を前に水門等操作現場一斉点検

国、県、市で管理する水門等の一斉点検を、5/15（日）に実施しました。この点検は、大分市内を流れる河川に設置されている水門等について、出水期に備え、実操作を行う地元消防団と河川管理者が合同で、施設の動作状況の確認・点検を行うものです。

日頃より点検を実施していますが、これからの出水期に備え、急な増水時にも迅速な対応が出来るように現場点検を実施し気を引き締めました。

動作確認状況

ゲートの開閉状況等を確認。



点検風景

操作手順の確認や機械の点検も行いました。



◇洪水予報連絡会・水防連絡会の合同会議を実施

今年も梅雨入り前の5月25日（水）、大野川左岸側の川添橋下流に位置する防災ステーションにて、洪水予報連絡会・水防連絡会の合同会議が開催されました。

会議には国、県、市の防災担当者をはじめ、防災時に関わりをもつNTT、九州電力、自衛隊などの関係機関が集まり、防災や気象に関する情報提供並びに、各機関における防災に対する取り組みなど情報共有が図られました。会議終了後は、大野川、大分川の防災上重要となる箇所などを合同で巡視を行い、今後の洪水に備えて、各関係機関が連携して防災、減災に取り組むことを再確認しました。

合同会議



危険箇所などを確認



◇河川における不法行為事例（5月6日発生 不法投棄）

5月6日（金）、大野川河川区域内にゴミが大量に投棄されていると、地元の方から通報がありました。当出張所にて現地を確認したところ、テレビや石膏ボード、生活ゴミなど多数散乱していました。



投棄された大量のゴミ

警察署へ通報、現場臨場を行い、**不法行為の原因者を捜索**しました。
廃棄物の不法投棄は環境を著しく悪化させる重大犯罪です。今後も悪質なケースは、警察との対応を行っていきます。



◇東日本大震災の爪あと…（あとなぎ）

住宅地まで流された漁船



3月11日に発生した東日本大震災より3ヶ月がたちました。被災された地域の皆様にお見舞い申し上げます。震災発生後、当出張所からも岩手県大船渡市へ災害対策情報収集のため職員が派遣されました。（写真は、派遣職員による撮影。）

地震と津波の影響はおびただしく、押し流され横転した倒壊家屋、堤防を乗り越え人家を押し潰した漁船、元々あった場所から遠く離れた場所まで運ばれた家屋・自動車・船舶など、現地の状況は筆舌に尽くし難いものでした。

いつ発生するか分からない災害については日頃からの準備が不可欠です。また、いざ災害が起こったときには、施設だけではなく地域（人と人）のつながりも重要です。

もし、災害に直面したとき、どうしますか？

事前にご家族や地域でお話しされてはいかがでしょうか？



市内を走るJRは未だ未復旧

被害は市域の広い地域に及ぶ。（大船渡市綾里地区）



大野川だよりの掲載記事を募集しています。イベントの紹介・あまり知られていない場所や物の紹介などありましたら下記の連絡先までお願いします。

国土交通省大分河川国道事務所 大野川出張所 堀江、清水、田本まで
 電話 097-527-2549
 FAX 097-523-2673